

円錐切除術を受ける患者様へ 氏名()様 主治医()医師 説明担当看護師()

	準備	術前		術後		
		1日前	当日 術前	当日 術後	術後1日目	術後2日目
達成目標	<持ち物> 生理用ナプキン 夜用:1~2枚 普通用:数日分 普通のショーツ 前開きパジャマ バスタオル 2枚 スプーン・フォーク お茶や水のペットボトル それに使用する曲がる ストロー又は吸飲み 普段使用されている薬 (1日分) お薬手帳	手術の必要性がわかり、手術に同意している。 精神的・身体的に問題なく手術に望むことができる。		腔に入ったガーゼを通しての出血が少量で増加しない。 全身の状態が安定している。 痛み止めの薬を使用して痛みを和らげることができる。	腔のガーゼ抜去後の出血が少量である。 全身の状態が安定している。 腰椎麻酔による副作用がない。 尿管が抜け、自尿がある。 トイレ歩行が出来る。	性器出血が少量である。 腰椎麻酔による副作用がない。 血液検査で異常がない。 退院後の注意事項が理解できる。 身体的・精神的に退院準備が整う。
薬剤		寝る前に下剤を内服します。		必要に応じて痛み止めを使用します。		
点滴			朝9時ごろより点滴が始まります。翌朝まで点滴は続きます。			
処置		陰部の毛を剃ります。手術前の診察があります。 	朝に浣腸を行います。便が出たかをお知らせください。弾性ストッキングを術前に着用します。		回診時、腔のガーゼを抜きます。	退院診察があります。
検査						超音波検査、内診があります。(必要があれば採血や検尿を行います)
安静度		手術まで病院内は自由です。		ベッド上で横になったまま安静に過ごします。	回診後、医師の指示で歩行可になります。	 換尿カップ
食事/水分		普通食です。絶飲食の時間を説明します	絶飲食です。 	夕より食事が始まります。		
留置物			朝9時ごろより点滴の開始時に、点滴の針を入れます。(手は動かさず)	膀胱留置カテーテル(尿の管)が入っています。点滴の針が入っています。	膀胱留置カテーテル(尿の管)を抜きます。	
清潔		シャワーに入っただけです。			回診後、医師の指示でシャワーに入っただけです。 	
観察		体温・血圧・脈拍を測定します。	出棟前に体温・血圧・脈拍を測定します。 	心電図モニター・SpO2モニター(酸素の状態を測るもの)をつけます。出血・痛みの状態や全身の状態を観察します。	出血・痛みの状態を観察します。全身の状態を観察します。	出血・痛みの状態を観察します。
指導	栄養指導	必要時管理栄養士が伺います。				
	服薬指導	薬剤師より服薬指導があります。				
教育・説明		看護師より入院生活についての説明があります。	手術当日は、手術予定1時間前にご家族の来院をお願いします。	術後、医師よりご家族に手術の説明があります。ご家族の方は必ず病棟内でお待ちください。		予約票をお渡しします。 
書類		同意書を提出してください。入院治療計画書をお渡します。				

上記の内容は個々の状態に応じて内容が異なります。ご了承ください。
 尚、ご不明な点がありましたら看護師にお尋ねください。
 入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリは検査や処置時は取り外しをお願いします。
 また、入院中のお化粧もお控えください。(顔色観察のため)